

曳家技術を訪ねて

Hikiya

株式会社小野設計社 小野 真路



読者の皆様は曳家(ひきや)をご覧になったことはありますか？

建築の知識として知っている方は多いと思いますが、現物を見た方は少ないのではないのでしょうか。



曳家岡本の岡本様と数年前に知り合ってSNSでのやり取りを続け、何度か現場に見学にお伺いさせて頂きました。

現場に何度かお伺いしていますが多くの建築関連の技術者、建築家の方々が参加されていることを毎回驚きます。

既存の建物を基礎から切り離し、移動させたり、基礎を作り替える、土台を入れ替えるなど必要な工事を行って、また基礎に緊結します。

いつも感嘆することは部材への応力や柱軸力を考えながら作業されていることです。

物件ごとに異なる部材配置を読み取りそこに構造設計のエッセンスを入れて作業を進めています。枕木一本の入れ方にもこだわっています。建物だけでなくほぞまでも壊さないように細心の注意を払いながら作業を行います。



東日本大震災の際には浦安市にて液状化対応の為に尽力いただき多くの千葉県民へも安心を届けてくれています。



SNSで気軽に連絡を取らせて頂ける人柄も素晴らしくぜひ皆様も現場にお越し頂ければと思います。